

目まぐるしく変わる まちの<今>を紹介。 情報をお寄せください。

2503-5935-7881

企画展「大森ふるさとの浜辺の生き物たち 命を育む東京湾の浅瀬」開催!

大森ふるさとの浜辺公園の生き物を写真パネル を使って紹介。子ども向けの補助パネルやパズル、 クイズ等も用意されているので、親子で楽しめる。

会場●大森海苔のふるさと館2階企画展コーナ (東京都大田区平和の森公園2番2号) 問合●大森海苔のふるさと館

TEL:03-5471-0333 FAX:03-5471-0347

おおた俳句大会 俳句大募集! 8/1~10/15

文化活動の推進・支援を行うNPO法人文化活 動支援機構フォレストでは、大田区在住・在勤・ 在学者を対象に、 自由題の句と「大」をテ た俳句を募集中。

応募作品は大田区で活躍する俳人3名が審査し 優秀作品は 2020 年 2 月開催予定の「おおた 俳句大会」会場で発表・表彰される。

締切●2019年10月15日(当日消印有効)

提出先・問合●〒145-0063 大田区南千東1-2-8 NPO法人文化活動支援機構フォレスト 「おおた俳句大会」係

TEL:03-3727-2524 FAX:03-3727-3285

E-mail:forest-haiku@network.email.ne.jp

(地支援をする中、

ていたのが印象的で 助けられません』と言っ

と原田さん。

まず、

5名様に

2019 年 10 月 10 日当日消印有効。当選者の発表は、 当選ハガキの発送をもってかえさせていただきます。

断水時も安心! 臭いの漏れない袋付き!

■ ポリマーシート一枚で驚きの吸水量!

災の授業で『もしものと

先生はあなたたちを

ご応募いただいた方の中から

抽選で、ステキなプレゼントをお贈りします。

古民家カフェ 四周年を迎えます。

○ 応募方法 ○ 葉書、FAXまたはEメールで、住所・氏名・年代(例:40代)

・職業・電話番号・本紙を入手したところ・広告/記事へのご意見、ご感想

宛先:大森まちづくりカフェプレゼント係 FAX:03-5935-7881 〒143-0023 大田区山王3-27-6 🐵 office@oomori-cafe.com

お寄せいただいた皆様の個人情報は企画者で厳重に管理し、当選のご連絡、まだ 事前に許可を得た方に限りキャンペーン等のご連絡に使用させていただきます。

・号数とご希望のプレゼント名を明記してお送りください

蓮

「この学校の先生が、

め、 制

全て子どもたちが考え携

合わせ繋がっていると何

製作所の確保など、

る。

普段から顔を

刻だと気づいた。防災教 災害時のトイレ問題が深

とが大切。

すると、

他

M

お気軽に

目分で自分の命を守るこ

環として材料集

人を助けることがで

メンバーの皆さん。中央右から2番目、原田さん。3番目、須藤さん。(写真提供:CONNECT) CONNE NP0法人

講演会「一番大事なトイレの話」

講師:レスキューストックヤード 浦野愛氏 日時: 9月21日(土) 14:00~16:00 場所:消費者センタ・ ※申込詳細はお問い合わせください。

も参加。 サロンを開催。また、大ンの管理組合などで防災 後の 田区主催の防災フェスに 得している。 5人が防災士の資格を取 バーで活動。 ど、老人施設やマンショ 成金を活用. 災害時への備えな 在 幅広い年齢の 高校生から退職 ステップアッ * 11名の中、 トイレや食 これ メン

発活動がある。

の長女の高校の先輩たち

地域がつながる

るため、 に区内全体に活動を広げ 27日NPO法人格を取得 その理・ の活動を行っている。更 した。 2019年5月 \oplus \mathcal{O} 1 つとし

携帯トイレの普及啓 原田さん 粋な思いが伝えられなく ことは難しかった。 高校生たちが考えた純 こては活動を広げていく

クトイレ)」 目線の携帯トイ する活動を始めた。 てくやしい」と、代わり NECT1010 校生が考えた「女子から は被災地支援に行った高 に携帯トイレを普及啓発 している。 として紹介 1 1 1 (コネ 現在 Ν を目指してコネクトは地 読者プレゼント 域を繋いでいく。 い街になる。

二○一四年のこと。 またに背からあったお蕎麦屋さんは 店主の引退で閉店し 空き家になりました。 ごの趣あふれる建物を 後世に残した。」

古民家カフェ「蓮月」 大田区池上 2-20-11 http://rengetsu.net/

提供:

新たないのちが吹き込まれました。 オフェとして、みんなの居場所としてそして二〇一五年秋、

詳細は

Web

定価650円

女子から目線の携帯トイレ

ク

女子から目線の携帯トイレCONNECT1010(コネクトイレ)

が大変だった。

た子どもを迎えに行くの

れた。

校内放送の案内で

童もいたという。

らは、

学校支援地域本部

ち上げた。2015年か

団体CONNECTを立 014年4月1日に任意

チーフにした段ボ

ルを

た。

東京

防災

をモ

ロス

ワークショップな 少人数での防災サ いた災害時のトイレセミ

その

後も、

専

門家を招

校庭に集合し、

4年生の

学校に留まっ

尋常でない音を立てて揺

作業をしていた。

校舎が · A 室 で

さんはPT

見かねた近所のお母さん

保護者が迎えにいけず、

活動も行えるように、2 学校以外の地域への防災 わせることから始めた。

が自分の子と一緒に連れ

て帰り一晩を過ごした児

時刻は子ども達の下校時

大震災の時だった。発生

2011年の東日本

行つた。 須藤

防災の大切さを感じたの

原田さんと須藤さんが

生の長男が6年生の長女

と4年生の次男を迎えに

行った。

大人へとつながる

も小学校に行くことがで

、出中だった原田さん

きず、

既に家にいた高校

ほど距離の学校へ、 で2時間かけて迎えに

渋滞

ため、学校と足並みを合 子どもたちの防災教育の

の次女を普段は車で10分

長男と合流した。

中学生

をしていた2人。まずは

松仙小学校のPTA役員

大田区久が原の

発生してしまう。 施した。 及活動を行うと、 帯トイレを開発した。 か 使った寝床作り、 使用した照明作り し、これを販売 学校と 売上が うなど実 缶詰を

になる。 地域なら、 齢者や障がい者に優し をつなげ、 2人は言う。 災害時もいいんです」 うことができるという。 する。子どもや女性・高 とで普段も住みやすい街 防災活動を通じて地 「自らの防災を考えるこ 普段もいい 地域力が向 誰にでも優 より良い街 ٢ 1 上

DATA

NPO法人 CONNECT

おいでよ!

グラウンド&体育館

会議室・印刷機など ご活用ください

TEL 050-5217-9484

connect@connect1010.com ホームページ https://www.connect1010.com/

のための十分な意識と一定のしている防災力を高める活動 知識・技能を修得. 動法人日本防災士機構が認証※防災士…認定特定非営利活

大田区区民活動支援施設

大田区大森西2-16-2

各種区民活動に

関する情報提供や

家庭で大人にも伝わって ど防災教育を進めた。 か起こったとき、 数年後には防災リー 「子どもが学んだことが その子どもたちは 助け合 ġ

< < /

を合わせて実施した。 夫を凝らしている。 に防災を楽しく学べるエ と非常食作りとして「カッ 防災センターの体験ツアー になるんです」。 ブヌードルミュージアム」 バスツアーでは横浜市民 誰もが参加しやす いよう 防災

得て、 のサポー で宿泊型避難所体験を実 われる「ワクワク体験」 夏休みに学校で行 ト松仙の協力を

[ちいきのちから]

生活に密着した防災活動を行っている。活動の経緯

NECT(コネクト)。人と人とのつながりを深め、

地域の防災へと活動を広げるNPO法人CON

大田区調布地域での子どもの防災教育から始ま

とこれからを代表の原田美奈子さんと副代表の須藤

取材・文=中山良恵)

りが大切だと感じた。

には、

人と人とのつなが

災害時に助け合えるため

てからでは何もできない」 いといけない。いざとなっ

防災はちゃんと考えな

彰子さんに聞いた。

大田区主催防災フェス羽田地区で (写真提供:CONNECT)



3面のご案内 **(4)** ★むすびつき 地域をベースに活動を展開する 団体に注目。活動に携わるひと たちの思いに迫ります。参考にし たいステキな活動であれば、そ の範囲は大森にとどまりません。「地域のちから」ここにあり! 2019年5月 サードエイジサロン [豊かな人生を仲間とともに]

2019年2月 ー軒家の隠れ家レンタルスペース まなび舎 教 (NORI) [みんなの学びに役立つ場]

vol. **57** 東京シューレ 大田 [子どもたちが創る学びの場]

2018年8月 パシオンTOKYO [女性起業家に寄り添う支援]

バックナンバーはウェブで![®] www.oomori-cafe.com



PO法人 http://e-tanoura.com/ 田の浦ファンククラブ

© 03-5753-6616

http://collabo-ohmori.com/ 私たちは「大森まちづくりカフェ」を応援しています



杉田浩二税理士事務所

概理 杉田 浩二

〒141-0032 最寄駅 JR大崎駅 東京都品川区大崎1-19-10 田中ビル3F TEL:(03)6417-4207 FAX:(03)6417-4208 E-mail:info@sugita-k.net URL: http://www.sugita-k.net/



〒143-0023 東京都大田区山王3-27-6

TEL/FAX 03-5935-7881(平日13-17時)

クンランクアップ! など

あ問合せは NP0法人 大森まちづくりカフェ ■ office@oomori-cafe.com 大田区山王3-27-6 www.oomori-cafe.com 03-5935-7881